

令和8年度

# 「運営に関する計画」

大阪市立旭東中学校

令和8年4月

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

規律のある規範意識の醸成により、落ち着いた学習環境づくりが進んでいる一方で、精神的不安定等により登校できない生徒がいる。家庭との連携を深めながら、生徒が登校できるように取り組む。中学生チャレンジテストにおいて平均正答率については、令和7年度大阪府、大阪市と比較して下回った。大阪府市と同等以上の結果が出せるように取り組みを進める。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

- ・毎年度末の年度目標アンケートの「学校に行くのは楽しいと思いますか。」の項目について、肯定的な回答を80%以上にする。
- ・毎年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・毎年度末の年度目標アンケートの「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を95%以上にする。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- ・令和11年度末の年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。
- ・令和11年度末の年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を84%以上にする。（男女平均）

(学校独自目標)

- ・令和11年度末の校内調査の「家で学習をしていますか」の項目について、肯定的な回答を72%以上にする。

**【学びを支える教育環境の充実】**

- ・令和11年度末の年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、「週3回以上」と回答する生徒の割合を80%以上にする。
- ・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員を毎年度ゼロにする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

### 【安全・安心な教育の推進】

- ・年度末の年度目標アンケートの「学校に行くのが楽しいですか」の項目について、肯定的な回答を80%以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の年度目標アンケートの「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を95%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・年度末の年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を80%以上にする。
- ・年度末の年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を80%以上にする。

（男女平均）

（学校独自目標）

- ・年度末の校内調査の「家で学習をしていますか」の項目について、肯定的な回答を67%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- ・毎年度末の年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、「週3回以上」と回答する生徒の割合を55%以上にする。
- ・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

3 本年度の自己評価結果の総括



(様式2)

大阪市立旭東中学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・年度末の年度目標アンケートの「学校へ行くのが楽しいですか」の項目について、肯定的な回答を80%以上にする。(前年度 76.4% 今年度 %)</li><li>・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。(前年度 9.38% 今年度 %)</li><li>・年度末の年度目標アンケートの「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を95%以上にする。(前年度 95% 今年度 %)</li></ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1、安全・安心な教育の実現】</p> <p>学校行事・部活動等を活性化する。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>体育大会・文化発表会・各学年における校外学習・部活動等を活性化し、「学校に行くことが楽しい」と思える生徒の割合を上げる。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向1、安全・安心な教育の実現】</p> <p>規範意識を醸成するため、集会等で生活習慣の啓発に取り組む。</p> <p>安心・安全な学校づくりのため、全学年で外部機関と連携し、防災・減災と防犯教育等に取り組む。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>規範意識についての校内調査を年1回以上実施する。</p> <p>薬物乱用防止、スマホ安全教室、避難訓練等、全学年で年1回以上取り組む。</p>	
<p>取組内容③【基本的な方向2、豊かな心の醸成】</p> <p>道徳教育・人権教育を充実させる。キャリア教育学習(職業体験学習・職業講話等)を実施し、職業観を身につけさせる。本物の芸術や技術等に触れさせる。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>週1時間の道徳の時間を確実に実施する。外部機関と連携した人権教育を各学年年1回以上実施する。</p> <p>職業講話等(1年)、職業体験等(2年)体験入学等(3年)を実施する。</p> <p>芸術鑑賞会や技術体験学習等を年1回以上実施する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

## 大阪市立旭東中学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付くいたりすることができていますか」に対して、肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を80%以上にする。 (前年度 76.1% 今年度 %)</li> <li>・年度末の年度目標アンケートにおける「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を80%以上にする。(男女平均) (前年度 78.8% 今年度 %)</li> </ul> <p><b>学校独自目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査の「家で学習をしていますか」の項目について、肯定的な回答を67%以上にする。 (前年度 65% 今年度 %)</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】            国語科・数学科・英語科における習熟度別クラス編成等により、個に応じた指導をすすめ、学力を向上させる。すべての教科において「主体的・対話的で深い学び」の授業の実現に向けて、教員の授業力を向上させる。</p> <hr/> <p>指標            国語科・数学科・英語科において週16時間以上、習熟度別授業およびTT授業を実施する。            全教員が年1回以上授業研究を実施する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向5、健やかな体の育成】            総合的な体力の向上を育むため、保健体育の授業の充実に取り組む。</p> <hr/> <p>指標            保健体育科においてできる限りTT授業を実施する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

## 大阪市立旭東中学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、「週3回以上」と回答する生徒の割合を55%以上にする。 (今年度 %)</li> <li>・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。 (前年度 5人 今年度 人)</li> </ul>	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p>	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6、教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 学校施設設備・学習環境・学習ツール等を整備し、教員・生徒がICT機器を活用する力を育成する。</p> <hr/> <p>指標 教員はICT機器の活用研修を年1回以上実施する。 全教員がICTを活用した授業を実施し、生徒は学習用端末を活用する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7、人材確保・育成としなやかな組織づくり】 教員の働き方改革を推進する。</p> <hr/> <p>指標 ゆとりの日を週1回は設定し、定時勤務終了を促進する。また長期休業中に学校閉庁日を設定し、全教職員が休暇を取得できるようにする。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	